

# 心ひとつに 奏でるハーモニー 合唱コンクール in あそべーる



発行  
津軽中学校PTA  
編集  
広報委員会  
印刷  
株式会社 I・M・S



## 一年二組 成田 聖

私たちのクラスは、金賞をとることができました。自分は、ピアノを担当して、歌を歌ってないのですが、ピアノでみんなをサポートしました。最初はぐだぐだだった練習も回数を重ねることによって、クラスの悪い所を改善することができました。

## 二年二組 佐藤 瑞季

合唱コンクールで私は指揮者を務めました。みんなで声を合わせるのには難しい大変でしたが、練習するたびに少しずつ合わせられるようになったので良かったです。本番で会場いっぱい響いた歌声を聞いて、練習を頑張ってきた良かったなと思いました。

## 三年二組 村上 真康

僕のクラスでは「あなたへ」旅立ちにさせるメッセージ」を歌いました。僕は指揮者としてみんながわかりやすい指揮を心がけて挑みました。みんなの練習の成果が発揮され、みごと金賞を獲得しました。指揮者賞も取ることができたので、最高の合唱コンクールになりました。

## 《審査結果》



## (三学年の部)

学年合唱「地球星歌」笑顔のために」

金賞 二組「あなたへ」

「旅立ちに寄せるメッセージ」

銀賞 三組「YELL」

銅賞 一組「友」旅立ちの時」

## 《審査員特別賞》

## (指揮者賞)

福田 晃志 (一一)

佐藤 瑞季 (一一)

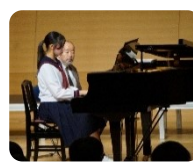
村上 真康 (三一)

## (伴奏者賞)

古川 桜佳 (一一)

大高 優里 (一一)

山田 光 (三一)



## (二学年の部)

学年合唱「大切なもの」

金賞 二組「あさがお」

銀賞 三組「空は今」

銅賞 一組「Believe」

## (一学年の部)

学年合唱「旅立ちの時」

「Asian Dream Song」

金賞 二組「HEIWAの鐘」

銀賞 一組「Oh Happy Day」



第77期  
生徒会

## 津中祭

2025.  
9. 25-26

Needer〜一人一人が必要とされる学校へ〜

生徒会長 宮崎 羽音

私が津中祭で大変だったことは準備です。津中祭の準備は一ヶ月前くらいから始め、成功させるために生徒会役員みんなで協力して頑張りました。そのかいあって、時間どおりに何事もなく津中祭を大成功で終わることができて良かったですし、終わった後にみんなが「楽しかった」と言っていてとてもうれしかったです。私にとって、とてもいい経験になったし、成長することができました。



獅子踊り



三味線



こぎん刺し



ねぶた絵

ふるさと  
出前講座

古武術



あけびづる細工



津軽塗



登山囃子



ヨガ



二年一組 戸澤 結々

このクラスで迎える初めての文化祭。正直上手いかわり不安でした。でもいざやってみると団結力と集中力が特にすごくて、このクラスならやっつけそうだなと思いました。学級旗・みこし・クラスステージすべて金賞。すごくうれしかったです。友達とも津中祭のことで盛り上がり思い出に残るいい時間だったと思います。

よくけんかもする一組ですが、何だかんだ言っても、みんなが優しいクラスです。



一年三組 三上和真

津中祭を終えて、ぼくはクラスの仲がより深くなったと思います。結果はクラスステージと学級旗の二つの部門で見事、金賞を獲得することができました。これは、クラスが一つになった結果だと思います。いつもはちゃんやな一年三組が一つの目標に向かって一生懸命に頑張ったことで、素晴らしいものを作ることができました。これからも一年三組の元気なところを生かして色々な場面で頑張っていきたいと思いました。

# スポーツフェスティバル



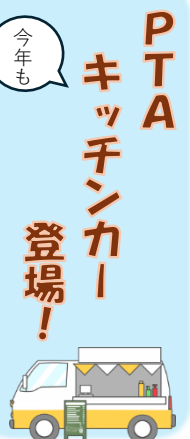
## マイステージ



## クラスステージ



今年も津中祭にキッチンカーが登場し、生徒はもちろん保護者の皆さんも笑顔がふれる時間になりました。事前準備や当日の運営にご協力いただいた保護者・先生方、そして出店者の皆さまに心より感謝申し上げます。皆さんの力があつてこそ、この温かい雰囲気生まれました。皆さんの力が集まって、また一つ生徒の思い出に残る学校行事になりました。これからも温かい応援をよろしくお願いいたします。



# 一学年 地域探究学習 in 弘前

一年一組 田村 胡夏

kimoriでは、りんごのことについて教えてくれました。その中で一番驚いたことはりんごの生産量です。りんご農家を継いでくれる人が少ないからりんごの生産量も減っていくので、ちよつとでもりんご畑を手伝ったりして、りんごの生産量を増やしていきたいと思いました。

一年二組 白 取 愛 唯

私は、JAアオレンに行きました。アオレンさんでは1つのりんごでSDGsに関わることを行っています。りんごジュースを作った後に出る搾りかすで、バックや名刺入れ、キャップなど、他にも王林さんブロードエースの商品などもできています。興味ある方はぜひお手にとってみてください。

一年三組 田村 瑠璃菜

もりやま園では、りんごの育て方や品種、収穫までの流れなどを詳しく学びました。生産者の方々のこだわりや努力、地域の気候や自然を生かした工夫を知り、弘前のりんごが地域の誇りであることに実感しました。これからも地域の魅力として大切にしていきたいと思いました。



今回は海獣を中心に制作を進め、追手門にクジラ、東門にシャチ、それらを中心にそれぞれの海獣や動物を展示しました。クジラの眼の色について試行錯誤すること一時間半。自分たちが納得のいくまで色を追究していたその時間は、ものづくりの本質を垣間見た瞬間でした。皆さんと共に津軽中学校に来て三年間美術の授業をしてきた日々は、表現することが人を成長させるという姿を見ることができた、とても貴重な経験は、やがて君たちの、どんな未来を見せてくれるのかを楽しみにしています。

美術科担当 蒔 苗 靖子

つがるんるん動物園  
出陣!



トラック協力:石豊建設

